

学校の教育目標	<b>未来志向で考え行動・挑戦する児童の育成</b> <b>【めざす子供像】</b> ○自分で考え、行動できる子      ○相手の立場を理解し、互いに協力し合う子 ○見通しをもって、挑戦しようとする子      ○学校や地域を愛する子	経営理念	<b>チーム風早小で進める学校運営</b> ① チャレンジ……………目標に向かって挑戦する児童・教職員 ② チェンジ……………アンテナを張り、時代を読み、変革する教職員 ③ コミュニケーション……………学校・家庭・地域が一体となり前進するコミュニティ・スクール
---------	---	------	---

評価計画					自己評価				学校関係者評価 ※学校の自己評価に対する評価			改善方策		
中期経営目標	短期経営目標	評価項目・指標	目標値	目標達成のための具体的な方策	達成値		達成度	評価	結果と課題の分析	評価			コメント	改善方策
					10月	2月				A	B	C		
確かな学力	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	・単元末テストの正答率80%を目指す。 ・標準学力調査(算数)の平均正答率を各学年が上回る。 ～低学年段階からのつまずきの把握・個別の学習支援を通して～	80%  ★	・外部講師を活用し、校内授業研究年間1人1回以上行う。  ・各学力検査等の結果から改善計画を各学年で立て、実践する。										
	ICTの効果的な活用	ICTを効果的に活用した授業を週1回以上行う。(教職員の肯定的評価85%以上)	85%	・ICTを活用した校内研修を年10回以上行う。 ・児童に対して、市主催のICTコンペ、タイピング大会への参加を促す。 ・効果的な活用事例を蓄積し、共有化する。										
豊かな心	風早プライドの徹底(挨拶・返事)	自分から進んで気持ちの良いあいさつできる児童の自己評価85%以上	85%	・全校朝会で、児童会による振り返りを行う。 ・学級で月ごとの振り返りを行う。 自己評価 ……毎日 相互評価 ……月1回 →肯定的評価85%以上										
	読書習慣の定着	本を読むことが好きな児童の自己評価85%以上 年間目標読書量(低学年60冊以上、高学年60冊以上+6000ページ以上)を達成した児童の割合80%以上	85%  80%	・毎朝、15分間の朝読書を行う。 ・読んだ本を記録する。(読書貯金) ・図書祭で、友達におすすめの本を紹介する。 ・年間目標読書量を達成した児童を表彰する。										
健康でたくましい体	運動に係る自己記録の更新	「挑戦カード」と「ボール投げ」の計測記録で、自己記録更新できた児童の割合80%以上	80%	・水泳、なわとび、持久走の各カードを合わせた挑戦カードによる記録更新を目指す。(前年度、計測1回目の記録を更新) ・「ボール投げ」の記録計測年間2回実施(6月、2月)各自で目標を設定し、記録の更新を目指す。 ・ボールに触れる機会を増やす。										
	基本的な生活習慣の向上	「自分が決めた就寝・起床時刻を守る」児童の割合80%以上 「自分が決めたゲーム遊びの時間、メディア視聴の時間を守る」児童の割合80%以上	80%  80%	・生活習慣アンケートを前後期1回ずつ実施する。 ・保健だよりや懇談会等を通して、「睡眠の大切さ」や「メディアとの付き合い方」について保護者に呼びかける。										
開かれた学校づくりと働き方改革	コミュニティスクールの充実による学校、地域への愛着と誇りの育成	母校・地域に愛着と誇りをもたせる「地域貢献型の生活科・総合的な学習の時間」の推進	90%	・MTの招致を各学年2回以上実施する。 ・地域との連携活動を各学年1回以上実施する。 ・C.Sの校内研修を実施する。 ・C.S連絡会の定例化と、C.S推進員や地域学校協働活動推進員との連携を行う。 ・学校だより、C.Sだよりを月1回発行する。										
	働き方改革と業務改善の推進	教職員が健康で働きがいのある職場づくり	90%	・平日の最終退校時刻を18時、水曜日は、原則定時退校とし、超過勤務を毎月45時間未満とする。  ・業務改善、業務削減に係る意識調査を7月、12月、3月に実施し、企画委員会等で協議し、実施できることを全職員の共通認識のもと取り組む。										

評価★ 4…目標を上回って達成(5/6学級以上) 3…目標どおりに達成(4/6学級)  
2…目標をやや下回って達成(3/6学級) 1…目標をかなり下回って達成(2/6学級以下)

評価 4…目標を上回って達成(110%～) 3…目標どおりに達成(90%～110%)  
2…目標をやや下回って達成(70～90%) 1…目標をかなり下回って達成(~70%)